公共調達の適正化について(平成18年8月25日付財計第2017号)に基づく随意契約に係る情報の公表(物品役務等)

物品役務等の名称及び数量	契約担当官等の氏名並 びにその所属する部局 の名称及び所在地	契約を締結した日	契約の相手方の商号 又は名称及び住所	随意契約によることとした 会計法令の株拠条文及び理由 (企画競争又は公募)	予定価格	契約金額	落札率	再就職の役員の数	備考
宮崎空港無線施設用625kVA発電装置(製造・設置・調整)	酒井 洋一 大阪航空局 大阪府大阪市中央区大手前4-1- 76	令和3年9月2日	ダイハツディーゼル(株) 大阪府大阪市北区大淀中1-1-30	一般競争入札を行ったところ、再度の入札をしても落札者が無かったことから、会計法第29条の3第5項、予算決算及び会計令第99条の2の規定を適用し、左記相手方と随意契約を締結したものである。	191, 198, 151円	189, 200, 000円	98. 9%		
福岡第2TSRロータリージョイント等オーバーホールその他作業	酒井 洋一 大阪航空局 大阪府大阪市中央区大手前4-1-76	令和3年9月22日	日本電気(株) 東京都港区芝5-7-1	本作業を適切かつ確実に履行できる者は、当該装置の製造業者であり、本作業を実施するために必要な知的財産権及び技術情報を有している当該業者のみであるため、会計法第29条の3第4項、予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定を適用し、左記相手方と随意契約を締結したものである。	20,727,649円	20,460,000円	98.7%		
那覇第1TSRロータリージョイントオーバーホール外 1件作業	酒井 洋一 大阪航空局 大阪府大阪市中央区大手前4-1-77	令和3年9月16日	日本電気(株) 東京都港区芝5-7-1	本作業を適切かつ確実に履行できる者は、当該装 置の製造業者であり、本作業を実施するために必 要な知的財産権及び技術情報を有している当該 業者のみであるため、会計法第29条の3第4項、予 算決算及び会計令第102条の4第3号の規定を適 用し、左記相手方と随意契約を締結したものであ る。	14,387,874円	14,080,000円	97.8%		
清水TACAN装置調整外3件作業	酒井 洋一 大阪航空局 大阪府大阪市中央区大手前4-1-78	令和3年9月2日	日本電気(株)関西支社 大阪府大阪市中央区城見1-4-24	本作業を適切かつ確実に履行できる者は、当該装置の製造業者であり、本作業を実施するために必要な知的財産権及び技術情報を有している当該業者のみであるため、会計法第29条の3第4項、予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定を適用し、左記相手方と随意契約を締結したものである。	12,029,848円	12,023,000円	99.9%		

公共調達の適正化について(平成18年8月25日付財計第2017号)に基づく随意契約に係る情報の公表(物品役務等)

物品役務等の名称及び数量	契約担当官等の氏名並 びにその所属する部局 の名称及び所在地	契約を締結した日	契約の相手方の商号 又は名称及び住所	随意契約によることとした 会計法令の根拠条文及び理由 (企画競争又は公募)	予定価格	契約金額	落札率	再就職の役員の数	備考
関西国際空港運航拠点用連絡ソール導入作業	酒井 洋一 大阪航空局 大阪府大阪市中央区大手前4-1-78	令和3年9月9日	(株)電通国際情報サービス 東京都港区港南2-17-1	クラウドサービスを活用した航空機運航者および空港管理者等との連絡調整に使用する連絡ツールについては、東京航空局において、東京空港事務所に設定される運航拠点分がすでに調達されており、関西空港事務所はおいて、東京空港事務所まよび関西空港事務所間における管理情報の共有及び受害等等における業務継続のための相互バックアップを実現する必要があるため、東京航空各契約に有機築されたクラウドサービスを使用する必要がある。また、構築されたクラウドサービスを使用するためには、構築されたクラウドサービスを使用するためには、構築されたクラウドサービスを使用するか要がある。また、構築されたクラウドサービスを使用するかという異なるクラウドブラットフォームから提供されるサービスを使用するとうには、構築されたクラウドのように連携されているかとという技術的知識と本連絡ツールが使用するクラウド領域にアクセスする権限を持っている必要があることから、異なるクラウドでは一大を使用する必要があることから、異なるクラウドでは一大を使用する必要があることから、異なるクラウドでリールが使用するクラウド領域にアクセスする権限について、利用許諾が可能か確認を行ったところ、第3者への本連絡ツールが使用するクラウド領域のアクセスと技術情報の公開は、同社やロードで、第1次会とは一大の大きなが表現に同じていて、利用許諾が可能が確認をクラウド領域へのアクセスと技術情報の公開は、同社の日本コリティボリシーとして許容の3第4項、予算決算及び会計令第10条条の4第3号の規定を適用し、左記相手方と随意契約を締結したものである。	5,069,537円	4,950,000円	97.6%		
令和3年度 福岡空港航空機騒音·飛行経路·地上運用実態調査	酒井 洋一 大阪航空局 大阪府大阪市中央区大手前4-1-76	令和3年9月3日	日本音響エンジニアリング(株) 東京都墨田区緑1-21-10	一般競争入札を行ったところ、再度の入札をしても 落札者が無かったことから、会計法第29条の3第5 項、予算決算及び会計令第99条の2の規定を適用 し、左記相手方と随意契約を締結したものである。	22,223,049円	22.198.000円	99.8%		
石見仮設VOR/DME用地樹木伐採作業	山内 該 大阪空港事務所 大阪府豊中市蛍池西町3-371	令和3年9月13日	(株)美都森林 島根県益田市美都町都茂1076	再度の入札をしても落札者がなかったため、予 算決算及び会計令第九十九条の二により随意契 約を締結した。	8, 140, 000円	8, 030, 000円	98.6%		